

市報

# やまぐち

昭和47年

No. 597

6/1



## 装いを変えた後河原

玄武岩（萩市笠山産）の護岸、流速調整の木グイ。ツヅジやサザンカも植えられ装いを変えた後河原——ほたる……『来年はぜひ自然発生を』——と関係者ははりきっている。

### 山口市民憲章

- 一、自然をたいせつにし、美しい環境を守りましょう
- 二、スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう
- 三、互いに助け合い、生活を豊かにしましょう
- 四、きまりを尊び、良い風習を育てましょう
- 五、郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう

—4月30日現在—

人口 103,047  
世帯 28,993

# 舗装率六四%・すすむ市道の舗装



道舗装される市今年度

八仁保▽下郷山手線、

黒石上黒石線、松柄線、

石田線、法雲院線、刈間

線、金坪線。

△小鯖▽叶木線、小鯖

千坊線、旧国道三号線、

向山線、江良線。

△大内▽中央一号線、

水上子坊線、中矢田線、

四〇〇円

△田植え日当一、八〇〇円

△病害虫防除十アール当たり

〇〇〇円

△麦刈りその他(労働時間十時

間)日当男一、八〇〇円

△女一、五〇〇円

△脱穀(機械借料)自脱による

十アール当たり一、三〇〇

△烟耕うん作業十アール當

たり三、六〇〇円

△一般農作業(労働時間八時間)

日当男一、五〇〇円

△その他の

△煙耕うん作業十アール當

たり三、六〇〇円

△1賃金に食費は含まれません。

△2それぞれの地域における特殊

事情、土地条件等により、適

宜補正してください。

△3秋季農作業標準賃金は、秋に

またお知らせします。

△農機具でけがをされ

ないよう

△農機具でけがをされ

最近はお年寄りや主婦が農機

具を使用されることが多く、農

機具による事故がふえていま

す。気をつけてください。

## すみずみまで

『山口市の道路はいいですね』  
という声は『空気がおいしいですね』  
とともに、外來者からよく聞く  
ことです。『快適な生活環境』づ  
くりのために、農村部のすみすみま  
で(写真下)、市道の舗装に入  
れています。

## 六十路線を舗装

万六千百六十メートル、面積にして六万四千四百平方メートル。今年度は昨年度を大幅に上回る延長

が市の道路整備のスローガンです。  
幹線から庭先まで——というの

が市道の舗装による市道の整備による市勢の進展とともに、農村部のすみすみまで市道を整備して『快適な生活環境』をつくる——ということは、山口市政の最重要課題の一つです。昨年度舗装した市道は延長で二

中中国縦貫道をはじめ九号国道、二号国道、さらに二六二号バイパスなど幹線道路網の整備による市

末には七二パーセントに達する見込みです。たた、市道といつても山の中などの舗装を必要としないものもあるので、実質的にはすでに八〇パーセント以上の整備を終わっており、四十八年度中に市道の舗装を全部終わらせる計画で作業をすすめています。今後は、すでに舗装を終わっている市道の補修に力を入れます。また、最近、住宅がたてこんできたこともあって、『私道』の舗装要望が強く、これらの整備をすすめています。

舗装率(市道延長に対して)も四十六年度末で六二パーセント。四十五年度末で六四パーセント。今年度五月末で六四パーセント。今年度度

## 中央地区で市政懇談会

中央地区の市政懇談会が、五  
月十七日、市民会館小ホールで開か  
れました。参加者は大殿・白石・

湯田地区の町内会長と協力委員六  
十八人と、市側から兼任市長ほか  
の執行部。

懇談会は、兼行市長が当面する  
市政の重要課題、四十七年度の予  
算について説明したあと、意見交  
換が行なわれました。

市民の声を市政に——道路・下水・し尿——た  
くさんの身近な問題がとりあげられました。

たくさんの意見の発表がありま  
したが、とくに下水こうと、道路  
の整備についての要求が多く出さ  
れました。道路については最近  
「私道」の利用者がふえ、これら  
の舗装を求める声が強く、市でも  
「私道」の整備をすすめていくこ  
とにしています。

このほか、し尿のくみ取り、裏  
通りの環境整備、住民サービスの  
ための日曜日の窓口開設、通学区  
消防などたくさんの意見や、要求  
が出されました。

## 安全はブレーキよりも車間距離

(交通安全標語)

■スリップ事 五月になつて  
故の多い六月 二十日までの交  
通事故による死  
の着用を

■ヘルメット 道交法の改正  
で五月一日から  
バイクやオート  
バイの運転者が、制限速度四十キ  
ロ以上の道路を走るときはヘルメ  
ットを着用しなければなりません  
(同乗者も)。また、高速道路や  
道路標識等により指定された自動

時報電波に反応して時間ごとに  
その時間に応じた規制標識が出  
る仕組み。白石一丁目万両食堂  
前の場合、午前七時半から同八  
時半まで歩行者・自転車専用道。  
九時から正午まで三十キロの速度  
制限、正午から午後五時まで一方  
通行、午後五時から三十キロの速  
度制限に変わります。

この可変式標識は、NHKの  
時報電波に反応して時間ごとに  
その時間に応じた規制標識が出  
る仕組み。白石一丁目万両食堂  
内の四カ所に登場し  
た。このような標  
識は県下では初め  
て。

## 変わる時報交通標識



『小さな親切』  
山口県推進大会

口県運動推進協議会の創立を記念して山口県「小さな親切」運動推進大会が開かれます。市民のみなさんの参加をお願いします。同大会で山口市の実行者約五十人も表彰されます。

▽大會式典、小さな親切実行者表彰。  
▽記念講演 小さな親切運動中央本部代表・茅誠司氏。

▽とき 六月十日(土)  
十三時三十分～十五時  
三分。  
▽ところ 市民会館大ホール  
△大會式典、小さな親切実行者表彰。  
△記念講演 小さな親切運動中央本部代表・茅誠司氏。

△大會式典、小さな親切実行者表彰。  
△記念講演 小さな親切運動中央本部代表・茅誠司氏。

## 山口の文学碑

(六月八日放送)

山口市内には、数多くの文学碑がありますが、今回は、そのうち近代文學関係のおもなものについて、和田健氏(詩人・折本一丁目)にいろいろお話をいただきます。

市役所 こちちら

テレビ・「こちちら市役所」  
△テレビ山口(TYS、38・49ch)から7・10と11・30の二回放送。



身障者体育大会

■広告物——交通の広告物で道路標識が見えない——というのでは困ります。道路管理者の許可が必要です。

からだの不自由にうちか  
つて走る・投げる・跳ぶ――  
五月二十一日第八回身障者  
体育大会が大殿小グラウンドで開かれました。市内の  
身障者二百人が参加して百  
種競走や砲丸投げ、フオー  
クダンスにほがらかな笑い  
が青空にこだましました。

△広告物——交通の広告物で道路標識が見えない——というのでは困ります。道路管理者の許可が必要です。

ある日、市役所に離婚届を出しに来たAさん。出そなか、出すまいか——あれこれ迷っているAさんの目に「市民相談室」がうつる。もう一度話してみよう——市民相談室で約一時間。話しているうちに、生きがいの求め方が変わった。人生にはいろいろあることに気づいた。Aさんははははとした気持ちで市民相談室を出た。心の中で離婚届はにぎりつぶしていた——。

■市民相談室——よろず相談の窓口です。行政に関することだけではなく、子どもがめんどうをみてくれない、離婚をした方がおたがいいいいのだろうか——といったような家庭内の悩み。金を貸したが返してくれない、隣との境界がはつきりしないが——といったようなことを含めて、昨年度は約一千件の相談がありました。

無料法律相談は、市民相談室が、弁護士二人を招いて奇数月に開設。日程はそのつど市報でお知らせします。

交通事故にあつた。貸した金を返してくれない。このごろどうも子どもの素行がよくないが——といった、さまざまな悩みや心配ことがあるものですが、まず相談してみることです。

### よろず相談窓口

# これ悩むより



市民相談室はよろず相談の窓口です。  
気軽にご相談ください。

お年寄りのBさん『支払った老人医療費がかえってこないがどうしたものだろうか』。聞いてみるとBさんはむすこさんの保険の被扶養者。支払った医療費は、すでにむすこさんにかえっていた。とほしい年金から出した医療費。Bさんにとってはたいせつなお金——第三者がどうこう言える問題ではないが最近、こうした相談が多い。

お年寄りのBさん『支払った老人医療費がかえってこないがどうしたものだろうか』。聞いてみるとBさんはむすこさんの保険の被扶養者。支払った医療費は、すでにむすこさんにかえっていた。とほしい年金から出した医療費。Bさんにとってはたいせつなお金——第三者がどうこう言える問題ではないが最近、こうした相談が多い。

### まず相談を

セイタカアワダチソウ  
五月三十日の名田島公民館で、ソウは、帰化植物で、草たけは一~二メートル、葉は密生し長さ六~十三センチ、幅一~二センチで先端三分はのこ状になっています。十月ごろ黄色の花を多数つけますが、この花粉がのどを刺しそれぞの原因となります。

繁殖力が強く急激にふえます。駆除法は刈り取り、除草剤散布がありますが、地域ぐるみで実施しないと効果が上がりません。



セイタカアワダチソウ  
五月三十日の名田島公民館で、ソウは、帰化植物で、草たけは一~二メートル、葉は密生し長さ六~十三センチ、幅一~二センチで先端三分はのこ状になっています。十月ごろ黄色の花を多数つけますが、この花粉がのどを刺しそれぞの原因となります。

五月三十日の名田島公民館で、ソウは、帰化植物で、草たけは一~二メートル、葉は密生し長さ六~十三センチ、幅一~二センチで先端三分はのこ状になっています。十月ごろ黄色の花を多数つけますが、この花粉がのどを刺しそれぞの原因となります。

繁殖力が強く急激にふえます。駆除法は刈り取り、除草剤散布がありますが、地域ぐるみで実施しないと効果が上がりません。

### おそろしい日本脳炎

#### 六月は予防注射の月

人がかかり、うち十人が死亡しました。

ください。

日本脳炎はユガタアカイエカという蚊が媒介しますので、蚊を撲滅すること、予防注射をすること、体力をつけることがたまりせつです。

最近は、老夫婦だけとか、一人暮らしの老人も多いので、別居中の家族や、近所のかたが注射を受けられるよう、ひと声かけるなど配慮してあげてください。

## 子ども・母子家庭 ・主婦の相談

昭和47年6月1日



(5)

# あれ

## まちかどで

相談（心身の障害）——第二水曜日）、同（母子・老人）、第三水曜日）、心配ごと相談（法律ほか一般——第四水曜日）。肢体障害関係では山口県肢体障害者更生指導所（八幡馬場）があります。

## 交通事故の相談は

■山口県交通事故相談所（県庁内）とくに火曜日は弁護士が相談を受けます（午時～十五時）。■山口県交通事故相談所（大内御堀、県自動車試験場内）■弁護士会交通事故相談所（駅通り一の六・山口地方裁判所内）——火・土曜日十時～十五時）などがあります。無料。

## 国政への苦情・内職・結婚の相談

国行政についての苦情や不満は、山口行政監察局（大殿大路）で受け付けます。また、山口地区担当の相談員は山田直樹氏（大殿大路）です。

このほか内職をしたい方は、山口県内職公共職業補導所（後河原・山口県総合庁舎内）へ。

## 国民年金の特別納付は

六月三十日限りです

新しく「山口市心の相談室」が開設されました。最近ふえた、学校がらや、わがままになつた——といふう情緒障害児など、子どもについてのいろいろな相談に応じます。コープやまぐち特設会場（三階）で、毎月第三土曜日（十三時～十六時）、第三日曜日（十時～十六時）。

また、福祉センターで、毎月第一、第三水曜日の午後、結婚相談所を開設しています。

ところで、ことしの六月三十日を限って、時効によって納められなかつた保険料を特別に納めることが認められました。該当の方は

保険年金課が出張所へお尋ねください。

## 山市心の 相談室

## ・心の相談室を開設

新しく「山口市心の相談室」が開設されました。このほか山口県婦人相談所（朝倉町五丁目）、山口県母子福祉センター（富田原町一七八の一）、山口県中央児童相談所（大内御堀）、山口県教育研修所（宮島町）

に市福祉事務所に県の母子相談員が駐在。母子家庭の相談を受けます。また、新しく「山口市心の相談室」が開設されました。

■母子相談員——毎週火・金曜日に市福祉事務所に県の母子相談員が駐在。母子家庭の相談を受けます。いつでもどうぞ。

六一三などで、婦人や、子どもに関するさまざまな相談に応じます。身近な人として民生委員・児童委員がおります。

## 心配ごと相談

一般的な心配ごと相談を受けるところとして、毎週水曜日の午後福祉センターで開設します。青少年教育相談（第一水曜日）、福祉



したの

温泉情緒を残す

と湯田温泉を流れる錦川

を改修して暗きよにした

とき、道路の両側に、柳

の木や、つづじを植えた

小さな庭や、池などを作

り、「ミニ公園」として

市民や、訪れた観光客の

目を楽しませています。

ところがこの公園の中に

ある陶製の水飲み場が心

ない人によって、打ち砕

かれました。

これまで、緑地帯を防護する鉄製フェンスを引き抜いた

り、つづじなどの植え木を盗まれることがたびたびでした。

部の心ない人のいたずらで、せ

っかくの公園、温泉情緒もだい

なことです。公園はみんなの財産

——みんなで愛し、きれいな公

園に——。



【6】

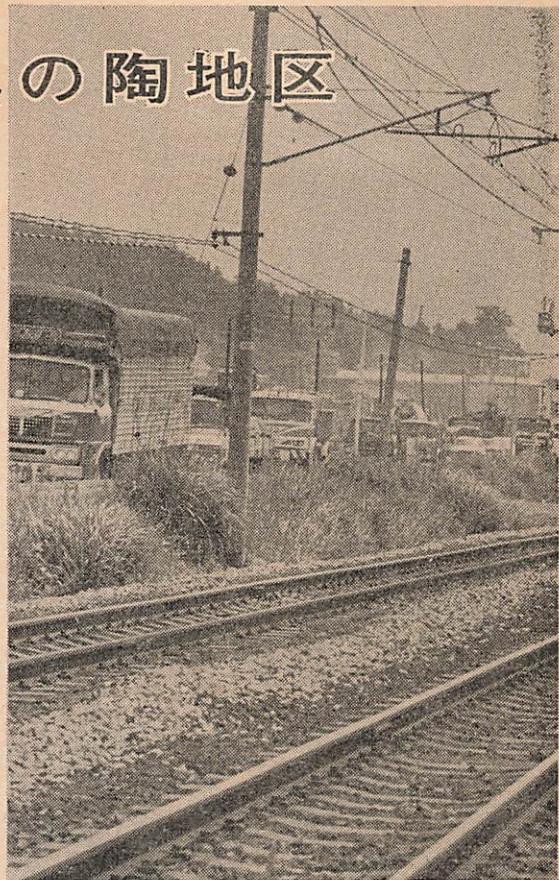
# 開発前夜の陶地区

## 新しい「へそ」を求める

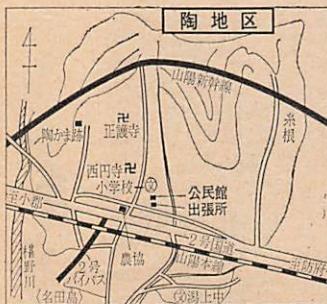
ちんまりとひろがる

山陽本線と国道二号線の二本の帶をはさんでひろがる陶地区には「へそ」がない——という。駅がないとか、これといった産業・産物がないからだけでもなさそうだ。ただ、これから、商業業務・流通センターを中心とした準工業地域としての発展をめざす中での、物心両面での「へそ」を求めていこう——といふ、いま「開発前夜」である。

小郡町昭和通りの椹野川にかかる昭和橋を渡ると陶地区である。一日約三万台の車の通る国道二号線と、山陽本線を中心とした商業業務・流通センターを中心とした準工業地域としての発展をめざす中での、物心両面での「へそ」を求めていこう——といふ、いま「開発前夜」である。



国道2号線と、山陽本線の二本の「帶」をはさんでひろがる陶地区。国道は大型トラックがひっきりなしに通る。将来——商業業務地域としての展望である。



農繁期のあき巣ねらいに気をつけましょ

山陽本線は走っているが、地区内に駅がない。農業経営規模は小さい方だし、産物として特別に見るべきものもなく、地区民の多くは、防府、山口、徳山、宇部方面に働きに出る。いうならば、地区に「へそ」がなく、これから、物心両面で「へそ」を求めていかなければならない。

山陽本線は走っているが、地区内に駅がない。農業経営規模は小さい方だし、産物として特別に見るべきものもなく、地区民の多くは、防府、山口、徳山、宇部方面に働きに出る。いうならば、地区に「へそ」がなく、これから、物心両面で「へそ」を求めていかなければならない。

献血は、自分の血液が人を助け、自分がもし必要になつたとき、他人の血液で助けてもらう——といった国民の相互扶助です。献血者や家族に輸血の必要が生じたときは優先的に血液が提供されます。

献血のご相談は、市衛生課（③四一一）、山口県赤十字血液センター（③六八六六）、日赤山口支部（③〇一〇一）へ。

晴を思わせる緑の多い田園のひろがり——地区は三つに大別される。

### 商業業務地域として

献血をおねがいします

交通事故や産業災害がふえており、ますます献血の重要性が高まっています。

山口市の四十七年度の献血目標は、三千七百人（四十六年度は二千六百人）とふえています。血清肝炎などに対する検査がきびしくなり、ますます血液の不足が予想されます。

# 地元に働く場がほしい

## 頭の痛いごみ処理

五月六日、地区の指導的立場の人たちの集まりである、各団体代表者集会が公民館で開かれた。(写真下)

地区のもつ現在の課題、将来展望なども話題となる。

このとき、現在のいちばんの課題、問題として出たのが、ごみの処理。

「市のがれき収集の回数をやしてほしい」「新しく家を建てた人は、その処理に困る」「川土手に勝手に捨てて、環境衛生面だけでなく、子どもの教育上も悪い」といったことである。住宅がふえ、ごみの質そのものが変わってくると、農村地区とはいえるが最大関心事。

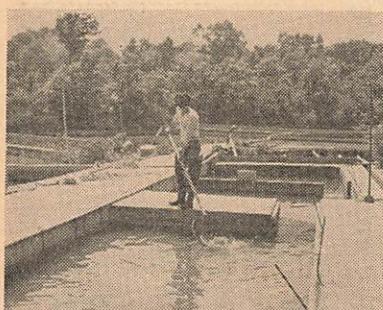


## 工場の誘致を

地区的将来的な姿では「近くに働く場所がほしい」というところから工場誘致をのぞむ声が多い。

五月十九日、農協婦人部員が中心になって、貸切りバスで秋芳町のいちご産地を視察。農協が「生産活動」に本気になるために、四月に地区農業振興協議会を結成し、いちごはくさい、かんらんなどを特産として育てていく方針をたてた。視察はその第一歩である。

こいの養殖（郷上部落）



次のような調査結果が出ています。

錦川（湯田橋上・一八・二）	一の坂川（三和町・一八・一）	田川（湯田橋上・六・四）、櫛野川（謫石橋下・三・八）、同（高田橋下・二・二）
---------------	----------------	--

のため新たな水資源の開発が必要となります。しかし、水資源には限度がありますが、水資源には限りがある、一度使った水を淨化し、ふたたび利用するということを考えいかなければなりません。そのためにもいちばん手近な水資源である川を、きれ

川の汚濁を、市のBOD（生物的化学酸素要求量）調査（四年四月五日）でみると、市内の川の汚濁がよくわかります。

正常な河川を



下水道代わりになつてゐるだけに川がよござります

## 下水道のはなし (2)

下水道の役目も、以前はたんに局地的な環境衛生の改善——と考えられていましたが、こんにちでは、降雨浸水の防止、污水の排水、水洗便所の普及促進、さらに水質汚濁の防止——といった「快適な生活環境」のための総合的な役割りが強くなりました。

## 下水道代わりの川

こうした調査結果からも、水質汚濁がたんに環境衛生・美化の問題でなく、上水道をはじめとする増大する水の需要の点で、きわめて大きな問題であることがわかります。

水の需要が多くなれば、排水される汚水量も多くなり、水の供給源である川がよござります。そ



費者  
コ一ナ

相要調  
苦情やご課  
買いの意見、企画  
は、市へ

最近、市に次のような問い合わせがありました。

「私はソフトなのりづけがしたいのですが、なかなかむかしい。方法を教えてほしい」――というものです。洗たくのりの種類と特徴、選び方のポイントは次のようなものです。

種類と特徴

▽天然のり――△でん粉のり▽――米か麦粉が原料。パリッとした仕上がり、腐りやすい△海藻のり▽――海草が原料

モニター研修会

五月十六日に県消費生活センターで、モニターと、市内各生活学校新入生を対象に研修会を開催。研修会では、買い物の知識計量、食品衛生、食品の安全などについて、講師の話を聞き、食品添加物の映画をみてテストも行ない熱心に勉強しました。とくにPCBについて真剣に討議しました。

PCBに関心集まる



でん粉のりほどパリッとしない。

△合成のり――△CMC▽――パルプが原料。いちばんソフトに仕上がる。よごれにくい。色ものには不向き。△PVA・PVAC▽――石灰石・石炭。CMCよりパリッとする。色ものに使える。CMCほど吸湿性がなくパリッとした感じが長持ちする。合成のりは天然のりに比べ、いずれもかびにくく、腐らず、よく溶けて、洗たくものが黄ばまない。

――選び方――

まず、成分、性質をたしかめて買うこと。仕上がりをソフトにするか、パリッとするかで選ぶものをきめる。

――はりきる青年たち

市内の青年グループの集まり

である、YYGのみなさんが振

興大会を開きました。

各グループが活動状況を発表

し、フォークダンスを楽しみ、

今後のあり方について話し合いました。(六月二十一日中央公

民館で)

■山口県上級職員採用試験

▽職種▽行政・社会福祉ほか▽受験資格▽昭和十八年四月一日から二十六年四月一日までに生まれたものの△受け付け期間・場所▽六月二十五日までに山口県人事委員会(県庁内)。受験申込書の請求ほか詳しいことは県人事委員会へ。

おらせ



△看護婦募集 山口赤十字病院で、看護婦・準看護婦を募集。家庭の有資格者も可。希望者は同病院庶務課へ。

■職業転換訓練生の募集 山口総合高等職業訓練校で、板金科△人、自動車整備科△人を募集。

中年以上の男子。希望者は六月十五日まで近くの公共職業安定所へ申し込むこと。

■プラジル技術移住者募集 技術者でプラジル移住を希望するかたは六月十五日までに、お申し込みください。

■山口県観光施設整備資金の融資

▽職種 機械設計製図工、電気技能者、金型技術者、木型技術者、製缶工、鉄工、その他各種機械技術者▽資格 工業高校卒または同程度以上の男子で、実務経験三年以上の者。年齢は二十一歳以上三十歳ぐらいまで。

▽申し込み先 海外移住事業団山口県事務所(中央一丁目五十七号、早間田ビル内)

△合唱団員を募集 山口県内で旅館・駐車場・レジャーセンターなど観光事業を經營する中小企業者へ融資。融資金額は一業者あたり五十万円以上二千万円まで。融資期間は五年以内。六月三十日まで山口銀行、山口相互銀行名信用金庫で受け付け。詳しいことは県庁観光課へ。

△連絡先 東山一丁目、谷口幡平(電話三一二五二六)

△締め切り 六月十四日

△練習日 毎週水曜日、午後六時

△場所 山口市福祉センター

六月の休日当番医

△四日▽村田整形外科(湯田温泉二・三五七六五)、湯田医院(湯田温泉一・三一七三九)。△十一

日▽田村外科(葵二丁目・三七五二七)、吉松内科(大内御堀・三七三九七)。△十八日▽山口病院(駅通り二・三一九一)、赤川医院(石鶴音・三〇二九九)。△

二・三五七一)、尼崎医院(中央三・一〇一一)、尼崎医院(中央三・一七七一)。



「けし」の不正栽培はやめましょう